

各家庭での生活排水削減の取り組みで水質に変化が！

## 「ふるさとの川をきれいにするプロジェクトを実施しました」

主催＝芦田川環境マネジメントセンター(AEMC)

芦田川 AEMC

検索

国土交通省、福山市、環境保護団体代表、マスコミなど、官民一体となつて芦田川の水質浄化・啓発活動を行っている「芦田川環境マネジメントセンター」(通称AEMC、会長＝田中宏行さん)。

平成19年から毎年、11月を「河川浄化チャレンジ月間」とし、「芦田川きれい☆きれいプロジェクト」を実施しています。このプロジェクトの主な目的は各家庭の生活排水を削減し、ふるさとの川をきれいにすること。

今回は、瀬戸川・高屋川流域を中心に、芦田川流域全体に実践を呼び掛け、昨年11月1日～30日の1カ月間、合計1158世帯が5つの取り組み(表)を行いました。※瀬戸学区・津之郷小学校・赤坂小学校・御野小学校・中条小学校・服部小学校・宜山小学校・常金丸小学校、芦田川流域の3市町が協力。

「取り組み」後の水質調査では、誤差等の影響による正確な水質改善効果は言えないものの、排水などの汚れの量が減されて

### 「河川浄化チャレンジ月間」5つの取り組み

- ①排水口にネットをかけて、調理くずや食べ残しを流さない。
- ②汚れのひどい鍋、食器類は、ふきとってから洗う。
- ③食用油は直接流さず、紙にしみこませたり、固めたりして捨てる。
- ④食器類を洗う時、洗剤の使用量を減らす。
- ⑤洗濯のときに洗剤の適用使用を心掛ける。



詳しい情報は携帯・PCサイトから

同センターホームページでは詳しい調査結果と参加者アンケートの結果などを紹介しています。

問い合わせ  
☎084(920)8777  
同センター事務局(西町・エフエムふくやま内)